



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ	「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」	R.I. 会長	Kalyan Banerjee
2580 地区テーマ	「簡素にして充実」	地区ガバナー	水野 正人
クラブテーマ	「質素にして充実」	クラブ会長	海内 栄一

本日の卓話

クラブ協議会「2011 - 12 年度事業報告」

今後の卓話予定

6/27 会長・幹事「一年を振り返って」 海内栄一会長・藤掛靖元幹事

2012年6月20日

第1273回例会

会長 海内 栄一
幹事 藤掛 靖元

前回 (6/13 1272 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト	1名	明治大学商学部教授 水野勝之様
◆ビジター	1名	東京浅草R.C. 藤間藤三郎様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	3名	32名	9名	78.05%	1270 例会修正 欠席3名・出席率92.68%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告<海内会長>

皆さんおはようございます。

今日はちょっとお堅い話になりますが、このところの円高、ドル安、ユーロ安は我が国の製造業を直撃し、その影響はついにサービス業にまで広まってきています。こんな状況の中、東日本大震災の影響が未だおさまらない内、電力料金の値上げ、消費税の税率アップは更なる消費の減退を招き、製造業の空洞化を助長することが確実だといえます。

税と社会保障の一体的改革という宣伝文句は聞き飽きました。増税の理由付けはなるほど判らないでもないですが、それとセットになっているはずの社会保障や行政の無駄遣い、議員定数削減は一体何処に行っ

しまったのでしょうか。

デフレの脱却、雇用の回復、活気ある社会の再生は、産業の健全な発展と景気の回復でしか購えないものではないでしょうか。

また根源的産業である一次産業が今死に瀕しています。65歳以上の農業専従者が90%以上です。年々その率は高くなっています。後10年もすると農業人口は今の半分以下となり、米さえも自給できなくなる見込みです。

輸入品はどんどん安くなってきました。本当の影響はこれからです。じわじわと私達の生活に輸入品が溢れ、いずれアメリカのように輸入品であるかどうかは誰も気にしなくなるのです。

日本の自動車も国内では開発だけ生産は全て海外となり、名前だけの日本製になるでしょ

[〈次頁につづく〉](#)

う。もちろん自動車だけではありません。肉も野菜も魚もそうです。しかしそれでも1億人を超す人間が住んでいる以上それなりの消費は存在します。全てを輸入品に頼るといふことはありません。

今、我が国の経済は岐路に立っています。近視眼的で、場当たりの政治・行政・事業経営の判断ではいずれどうにも廻らない状況になるのは誰の目にも見えています。実に心配であります。

幹事報告<藤掛幹事>

- ・各委員会委員長様方をお願いをしております事業報告書、全てご提出をいただきました。有り難うございました。来週のクラブ協議会にて発表していただきますのでよろしくお願いを致します。
- ・立野秀一さんの入会、山尾尚司さんの再入会について理事・役員会に於いて会員選考委員会、職業分類委員会より異議が無い旨の報告があり、理事・役員全員の賛成を得ました。この結果を受け本日皆様のポケット

- にお二人の資料をお入れ致しましたのでご確認ください。7日以内に異議がなければ会費の振込を確認した後入会となります。
- ・東京池袋西ロータリークラブより40周年記念誌が来ております。クラブ事務所に御確認下さい。
- ・クラブ名変更のお知らせ
「東京中野ロータリークラブ」が「東京セントラルパークロータリークラブ」に変更となります。

委員会報告

<次年度親睦活動委員会 高木委員長>

- ・「隅田川花火を楽しむ会」ご案内
天笠会員のご協力にて開催いたします。

- ◆ 平成24年7月28日(土) 18:30~
- ◆ (株)アマガサ新本社ビル屋上にて開催いたします。

ニコニコボックス

<植木>

- ・本日卓話をお願い致しました 水野勝之先生をご紹介させていただきます。

<天笠、松崎、渡辺、原田、海内、藤掛、古谷、藤田>

- ・水野勝之様 本日の卓話よろしくお願致します。

<海内、松崎>

- ・東日本大震災
頑張ろう 東日本!
立ち上がれ 日本!!

<藤掛>

- ・平成24年度鳥越神社の祭礼が盛大に斎行されました。ご関係されました方々のご協力に感謝申し上げます。

<加藤>

- ・6月7日 龍ヶ崎CCで催されたゴルフ同好会

において、伊石さんと同ネットでしたが、年齢で私の優勝となりました。ありがとうございました。

<太田>

- ・6月7日ゴルフ例会にてベスグロ賞いただきありがとうございます。次回もまた目指します!

<柘>

- ・今度の土曜日、アド街ック天国に我が社が出ます。見て下さい。

<高木>

- ・結婚22年目を迎え、今だ修業は続いております。

<井田>

- ・結婚祝いの花束 有難うございます。41周年を迎えました。

「東日本大震災への明治大学の取り組み」



明治大学商学部教授

水 野 勝 之 様

東日本大震災と明治大学の取り組み

「浦安ボランティア活動拠点」での1年間の活動

序 明治大学の対応

- 「明治大学震災復興支援センター」の設立
- 明治大学の考える復興支援
「長期的かつ継続的な支援」の実現
- ◆ 新たな授業の設定〈ソフト面充実〉◆
「東日本大震災に伴うボランティア実習」の設置
- ◆ 実践の場の設置〈ハード面充実〉◆
「浦安ボランティア活動拠点」の設立

1 ボランティア活動のための新たな拠点の設立

- 「浦安ボランティア活動拠点」
 - ・ 6月に被災地千葉県浦安市の空き店舗に開設
 - ・ 浦安市は激しい液状化現象で道路が破壊され、多くの家屋が傾いた。土地価格も震災前と比べ、1割ほど下がった

- ・ 浦安市から全面的なバックアップのもと設立
- ・ 地元NPO（好浦会）と連携。地域とのより円滑な関係構築に

2 単位認定実習型授業の設置

- 「東日本大震災に伴うボランティア実習」
大学の用意したボランティアプログラムや被災調査の他、事前講義、活動報告書の作成・提出、報告会での発表などを含め、計60時間以上の実習に従事した学生に2単位を認定。
被災地対象ボランティアへの単位付与は明大初の取り組み。

3 具体的な活動

- 浦安被災状況調査
- 被災地サポートマルシェ（販売会）
 - ・ 主に福島・岩手のお菓子や日持ちのする商品を販売
- 地元中学校との協働マルシェ
- 明治大学父母会での被災地支援販売会

- ・売上の10%は「明治大学被災学生支援義援金」に寄付
- 液状化現象被害を受けた地元中学校の土^ど囊^{のう}の修復・交換作業
- 小・中学生学習支援
 - ・拠点に小中学生を招き、大学生が勉強をサポート
- 他団体との連携
 - ・宮城県石巻支援を行っている市民グループ「心をつなごう 浦安KS-渡波RO」
- 地元イベントを盛り上げるための活動
 - ・8月27日に行われた「復興花火大会」のプレイベントを開催
- 東北被災地・大船渡でのボランティア
- 文部科学省イベントに出展
 - ・文部科学省が中心となって開催する「全国生涯学習ネットワークフォーラム2011」より出展依頼を受けて参加。
- マジックショーを浦安と大船渡で開催
 - ・浦安でのショーを努めたのは、明治大学職員で国際的にも活躍するマジシャンの岡井泰彦氏
- 「マンガ寺子屋」の開催
- 「浦安民宿」開催
- 福島大学ボランティアセンターの学生たちとの交流
- ラジオ出演
 - ・FMラジオのベイエフエムより出演依頼を受け、学生たちが出演

- 大船渡での活動
- 福島での活動（福島大学生との連携）

4 これまでの活動の成果として

【履修後の継続】

履修期間を超えて活動に参加してくる学生が多かった。大学としても今後も学業に差し支えない範囲で、学生が参加できる支援活動を企画していく

【大学と地域と連携の強化】

NPOとの連携で、大学だけでは為し得なかった展開が見られた。今回のような社会的活動においては、NPO等の市民団体との協働が新たな可能性を生んでいく

【情報発信】

多くのメディアから取材をしていただいたおかげで、様々なところから多くのお誘いのお声掛けをいただくことができた

● 今後に向けて

- ◆ 継続性の確保
- ◆ 国、地域との連携の強化
 - 国の支援事業とのかかわり
- ◆ 明治大学協定自治体での活動の活発化
 - 大船渡、気仙沼、福島県新地町、浦安

復興をお祈り申し上げます！